

Save the Childrenとの協働事業 「水難事故防止のための水泳教室」がタイで 行われました！

2018年8月14日



バンコク Rachawinit小学校
2018年8月4日（土）実施

ファミリーマートは店頭募金の寄付先のひとつ、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンとファミリーマートが展開している国々で、「こどもの防災・減災のための事業」に協働で取り組んでいます。

タイでは2013年度より毎年こどもの防災事業を行っており、今年度もその取り組みの一環として8月4日（土）に「水難事故防止のための水泳教室」を実施しました。今回の活動はファミリーマート、セントラルファミリーマート（タイ）、セーブ・ザ・チルドレンの3者の協働事業として開催しました。



今回のプログラムに参加した行政、学校関係者、セントラルファミリーマートが生徒たちと集合



2018年 水難防止の水泳教室について

タイでは、多くの学校にプールがなく、こどもの水泳教育が充実していないため、水害時に15歳以下のこどもが亡くなる最も多い原因が溺死となっています。水害に対するこどもの意識を向上させ、災害時の事故を減らすために、泳法や救助方法を学ぶ「水難事故防止の水泳教室」を行いました。この活動にはバンコク市内の学校から小学生や教員の方々を含め約300名が参加しました。



ライフジャケットの着用方法の勉強



近距離で溺れている人にパイプを渡し、陸上から救助！



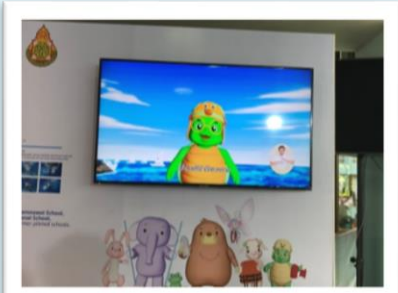
ペットボトル、ロープなどの浮具を投げて、救助！

溺れている人を見かけた場合、「声をかける、投げる、渡す」という3つの対応方法を学びました。



2018年 水難防止の水泳教室について

生徒は事前の理論学習で学んだ水難事故防止に関する知識をもとに、実際に泳ぎ方や救命ジャケットの使い方、ペットボトル、ロープと袋などの道具を使った救助法を学びました。また、学んだことを忘れないように自分たちで水の事故に関する教材を作成し、各学校ごとに作品展示を行いました。最後に、参加していただいた生徒と教員の方々に参加賞をお渡ししました。参加した生徒から「溺れかけている人を見た時に取るべき行動についての講習会が、とても役立ったです。今日学んだことを実践できるように家族とも話したいと思います」という声が聞けました。ファミリーマートはこどもたちの命を守る防災・減災教育に今後も取り組んでまいります。



教材として使われている
"Alert Little Tun"。
救助方法を学ぶアニメーション



生徒たちが作成した
水難事故防止の教材や作品



生徒が"Alert Little Tun"の
アニメーションを演技



実際にプールで
水の中での浮き方
を学びました。



セントラルファミリー
マートの山下さんも
ワークショップに参加し、
メッセージを送りました



セントラルファミリーマート、ファミリーマート、
セーブ・ザ・チルドレン、教員の方々と記念写真

ファミリーマートは、事業活動を通じて常にお客さま、地域社会、そして地球を幸せにする存在となることを目指します。